

氏名	木戸聡史	部署	理学療法学科	職名	准教授
研究分野	呼吸理学療法学科, リハビリテーション工学				
学位	博士(工学)				
学歴	2003年 札幌医科大学保健医療学部理学療法学科, 2005年札幌医科大学大学院保健医療学研究科理学療法専攻博士課程前期, 2018年千葉大学工学研究科博士課程修了				
経歴	2008年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科助教, 2016年埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科講師, 2018年埼玉県立大学保健医療福祉学研究科准教授・保健医療福祉学部理学療法学科准教授				
所属学会(役職)	日本理学療法士学会, 日本呼吸理学療法学会, 日本呼吸ケアリハビリテーション学会, 専門リハビリテーション研究会(評議員), 埼玉県理学療法士会(学術編集委員), 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
2					
3					
(2) 論文					
1	該当なし				
2					
3					
(3) 学会発表					
1	「症例報告・研究論文」書き方講座！(基礎編)自主企画シンポジウム		第27回埼玉県理学療法学会		2019.1
2	トイレ動作においてひとの動きを検出するアルゴリズムの提案および最適パラメータの検討と当該提案手法が転倒転落検知の精度に及ぼす影響 - 健常対象者1名における実験室レベルの検討 -	共著	第7回日本支援工理学療法学会学術大会抄録集, p31, 大阪	木戸聡史、宮坂智哉、村田健児、高橋ひとみ、櫻井秋平、濱口豊大、星文彦、久保田章仁、田中敏明	2018.9
3	リハビリテーション介入における呼吸動態を解明するために使用できる胸郭シミュレーションモデル構築のための実現可能性研究 吸気筋トレーニング負荷強度による呼吸筋動態に着目して	共著	日本呼吸ケアリハビリテーション学会誌, 28, suppl. 195s, 千葉	木戸聡史、赤間美波、吉田佑、櫻井秋平、宇佐美友香、佐藤晶子、兪文偉	2018.1
(4) その他					
1	呼吸流量センサ技術に関する基礎研究	共著	北海道立工業技術センター研究報告, 15, p23-29	村田政隆、笠井文雄、中島康博、宮坂智哉、木戸聡史、松本陽斗、鴨志田麻実子	2018.12
2	マスク型ワイヤレス呼吸リハビリ・トレーニングシステムの要素技術開発	共著	北海道立工業技術センター研究報告, 15, p69-72	松本陽斗、笠井文雄、中島康博、宮坂智哉、木戸聡史、村田政隆、鴨志田麻実子	2018.12
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究C	運動時呼吸負荷トレーニングによる呼吸応答戦略の解明と効果予測モデルの構築(研究代表者)			2017.4~
2	平成30年度埼玉県立大学奨励研究費 若手B学研究	吸気抵抗負荷法の負荷量変化による呼吸動態のシミュレーション解析(研究代表者)			2018.4~
3	平成29・30年度埼玉県産学連携研究開発プロジェクト補助金(ロボット分野)	プライバシーを保ちながら転倒転落等を感じ・通報するシステムの開発(プロジェクトマネージャー)			2017.8~
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	心肺系理学療法	2018.4~2018.9	内部障害系領域の理学療法について講義を行った		
2	腎代謝系理学療法	2018.4~2018.6	腎疾患・糖尿病・がんに対する理学療法について講義を行った		

3	呼吸理学療法学実践	2018.10~2019.3	呼吸機能生理・呼吸運動生理に基づいた学修と計測機器を用いた呼吸の解析を実施した
4	身体機能運動学	2018.6	運動負荷試験について講義を行った

(2) 演習				
1	理学療法特別演習	2018.10～2019.3	理学療法士国家試験に準拠した内容を、単元分野ごとに整理するため、心肺系の解剖・生理・運動学・病態・理学療法についてポイントを絞って講義した	
2	内部障害理学療法実践テュートリアル	2018.10～2019.3	内部障害系領域の症例に対する理学療法について、PBLテュートリアル学習を通して学ぶため、学習支援、発表指導を行った	
3				
(3) 実習				
1	内部障害理学療法実習	2018.4～2018.9	内部障害系領域の症例に対する理学療法の評価・治療について実技指導を行った	
2	運動学実習	2018.4～2018.9	グループに分かれての実習について単純視覚反応時間・体力良好と運動処方を担当した	
3	理学療法セミナー(OSCE1)	2018.6～2018.9	臨床教育実習Ⅱに向けて理学療法実践の場における対人関係や対患者関係能力を身につけるため、学生の個別指導を行った	
4	理学療法セミナー(OSCE2)	2018.4	臨床教育実習Ⅲ,Ⅳに向けて理学療法実践の場における対人関係や対患者関係能力及び理学療法の基本的評価・治療技術を身につけるため、学生の個別指導を行った	
5	臨床教育実習Ⅰ	2019.2	検査測定を中心とした実習後指導を行った	
6	臨床教育実習Ⅱ	2018.9～2018.10	理学療法評価習得を中心とした実習中、実習後の指導を行った	
7	臨床教育実習Ⅲ	2018.4～2018.6	総合実習においての実習中、実習後の指導を行った	
8	臨床教育実習Ⅳ	2018.6～2018.7	地域・特定領域においての実習中、実習後の指導を行った	
9	ヒューマンケア体験実習	2018.4～2018.10	ヒューマンケア体験実習の科目責任者として訪問指導などを行った	
(4) 論文指導				
1	卒業課題研究	2018.4～2019.3	ゼミ担当学生の研究指導を実施した	
2				
3				
(5) その他				
1	学科3年生副担任	2018.4～2019.3	理学療法学科3年次の副担任として学生支援を行った	
2	学科教務担当	2018.4～2018.9	理学療法学科の教務に関わる業務を行った	
3	実習指導者会議担当	2018.4～2019.3	実習指導者会議の企画・運営準備を行った	
4	実習OSCE運営担当	2018.4～2019.3	実習とOSCEの運営を行った	
5				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	【専門職公開講座】理学療法学科実習指導	埼玉県立大学	「呼吸機能の評価について」	2018.9
2				
3				
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
2				
3				
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
2				
3				

5. 学内運営(委員会委員)			
1	教務運営部会員		
2	国際交流委員会委員		
3	山西医科大学留学生支援		
4	教員審査委員		
5			
6			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	特定スペース内異常判別用計算式の作成方法及び該計算式を用いた特定スペース内異常検知システム	特許第5577545号	2014.7
8. 特記事項			
	該当なし		